

富良野市農業及び農村基本計画について（答申）（案）

平成31年 2月 日

富良野市長 北 猛 俊 様

富良野市農政審議会
委員長 小 師 和 彦

平成31年1月31日付けで当審議会に対し、第3次富良野市農業及び農村基本計画（素案）について諮問を受け、慎重に審議を重ねて参りました。

その結果、当審議会としては委員の意見を次のとおり取りまとめましたので、ここに答申いたします。

なお、第3次富良野市農業及び農村基本計画の策定及び推進にあたっては、これらの意見が十分に反映され、計画（素案）の中で示された基本理念が実現されることを希望いたします。

記

〈第3次富良野市農業及び農村基本計画（素案）に関する意見〉

1. 農業及び農村の振興に当たっては、国及び道と連携することとともに、これらに対して施策の提言を積極的に行うこと。
2. 本計画に掲げる基本理念の実現に向け、市内関係機関・団体が同一歩調をとり農業及び農村の振興を図ること。また、沿線町村とも連携しながら、諸問題の解決に努めること。
3. 多様な農業が本市で共存できるよう、きめ細やかな目配りに努めること。
4. 働き手不足が深刻化するなか本市食料供給力の維持に向け、「働き手確保対策」「省力化対策」「農地対策」および「後継者対策」について、重点的に推進すること。
5. 国際貿易協定の動向等、農業情勢の変化に対して柔軟に対応すること。